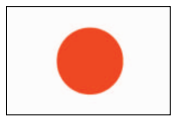




JENESYS Programme



日メコン交流年開幕記念 21世紀東アジア青少年大交流計画

日本・タイ 伝統芸能の夕べ

～水の都と天使の都の競演～

ほほえみの国タイの若手伝統舞踊団と、日本の伝統的な民俗芸能を継承している松江市の団体が競演します。



Thai traditional dance



Koto



Kagura



入場 無料

2009年1月17日(土)

- 時間：開場15:00 開演15:30
- 出演：タイ文化センター青少年芸術団 (Art Association of Youth)
 宍道神栄会 琴・アンサンブル「華」
- 場所：松江イングリッシュガーデン (松江市西浜佐陀町330番地1)
- 主催：財団法人日本国際協力センター
- 共催：松江市
- 後援：財団法人松江市国際交流協会
- お問い合わせ：松江市総務部国際交流課 Tel: 0852 (55) 5175
 (財)日本国際協力センター中国支所 Tel: 082 (421) 6330



財団法人日本国際協力センター
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION CENTER





財団法人日本国際協力センター
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION CENTER

日メコン交流年開幕記念 21世紀東アジア青少年大交流計画

日本・タイ伝統芸能の夕べ

日本とメコン地域諸国(タイ、カンボジア、ベトナム、ミャンマー、ラオス)の幅広い分野での交流を促進する「日メコン交流年2009」の公式イベントとして、伝統芸能分野における日本とタイとの交流を松江市で実施することとなりました。

参加団体

「タイ伝統舞踊」タイ文化センター・青少年芸術団

Thai traditional dance

Art Association for Youth

「青少年芸術団(Art Association for Youth)」は国家文化委員会に所属するタイ文化センターにおいてタイの伝統芸能を継承する活動をしている青少年の団体です。今回の訪日団は10代から20代の団員を中心に構成されています。

■ 演目について:

Rabam Thon Warachet (ラバムトン ワラチャート)

ラバムトンワラチャートとは、代表的なタイの古典的な踊りです。演奏にそって優雅に楽しそうに踊ることが要求されます。

The Weaver's Dance (絹糸紡ぎ踊り)

この絹糸紡ぎ踊りは、タイの北部に伝わる古い舞踊芸術と昔から北部の村人の仕事であった絹織物の文化を伝承していくために、創作された踊りです。振り付けられた動きは蚕を飼っている様子や、絹糸を紡いだり、この地方の有名な機織りの様子が表現されています。

Pateh (パテ [パティック])

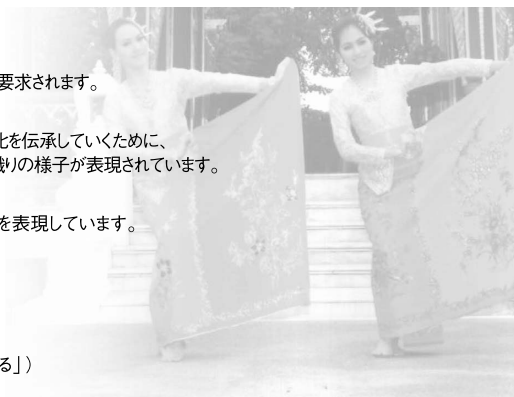
パテとはタイ南部固有の踊りです。この踊りは、南部固有の文化である布地に美しい模様を描く様子を表現しています。メロディーのリズムに合わせて、明るく楽しく軽快に動く振り付けが魅力的です。

Serng Ponglang (サーンポンラン [木琴の踊り])

ポンランとはタイの東北部に伝わる、自然で美しい音色を出す楽器です。最初はポンランのソロ演奏から始まり、地方の民族衣装を着た若い男女が楽しく踊ります。

The Pursuit of Supanna Matcha (コーン [古典仮面舞踏芸術] 「人魚姫マッチャーを捕らえる」)

この演目は(タイ版)ラーマキエン物語のコーン(仮面舞踏劇)の一節です。



「琴演奏」 琴・アンサンブル「華」(松江市)

Koto

Koto-Ensemble "Hana"

琴演奏団体「琴・アンサンブル『華』」は、松江市の箏・三絃団体「ひのくら会」の中の、若手有資格者を中心としたグループで、松江市民音楽祭、邦楽団体合同演奏会や公的行事出演のほか、独自で「琴・アンサンブル『華』コンサート」を開催するなど、松江市を中心に活躍しています。十三面の十七弦による大合奏、二十弦、三絃による合奏を取り入れるなどの特徴的なコンサートでは、古典は元より、新曲、ポピュラー、クラシックと様々なジャンルにもチャレンジし、現代においての伝統邦楽として、松江の音楽ファンを楽しませてくれています。

「神楽」 宍道神楽会(松江市)

Kagura

Shinji Shin-ei-kai

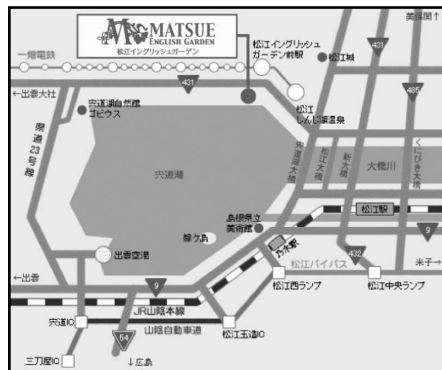
宍道神楽は、松江市宍道町に伝わる、神職神楽の流れを汲む出雲神楽の一つで、神楽面を使って舞い、動作のはっきりとした勇壮な舞いが特徴です。「宍道神楽会」は、新たに有志が集まり伝統的な出雲神楽を継承している団体で、氷川神社の正遷座祭に奉納して以来、松江のみならず大阪や福岡など、幅広く各地の神社で御神楽を奉納しています。また、最近ではボランティアで、各施設や団体の慰問活動を行うなど、日本の伝統舞踊である神事神楽を身近なものにさせてくれています。

日メコン交流年とは、

近年、政治、経済、文化、青少年、観光等幅広い分野で関係が急速に深まっている日本とメコン地域諸国(カンボジア、ラオス、ミャンマー、タイ、ベトナム)との間で、更なる交流の拡大を実現するため、2008年1月に東京で開催された日メコン外相会議において、2009年を「日メコン交流年」とすることが合意されました。

21世紀東アジア青少年大交流計画(JENESYS)とは、

2007年1月に開催された第2回東アジア首脳会議(EAS)において、安倍晋三総理大臣(当時)より、大規模な青少年交流を通じてアジアの強固な連帯にしっかりと土台を与えるとの観点から、EAS参加国(ASEAN、中国、韓国、インド、豪州、ニュージーランド)を中心に、2007年から5年間、毎年6,000人程度の青少年を日本に招く交流計画を実施する旨を発表しました。これに基づき、政府は「21世紀東アジア青少年大交流計画」(英文名:JENESYS Programme)を2007年度より立ち上げ、各国及び関係機関等との協力の下、招へいや派遣等、様々な交流事業を実施しています。



松江イングリッシュガーデン(松江市西浜佐陀町330番地1)
Tel: 0852 (36) 3030